



～校訓～ 「立志 善心 叡智」

～学校教育目標～

「学び合い 支え合い 磨き合い」
～さらなる高みを目指して～

充実した冬休みにするために 健康で安全な冬休みを願っています!

いよいよ冬休みです。激動の令和4年もまもなく終わります。振り返ると今年もコロナ対策に追われた年になってしまいました。そうした中でも、感染予防に十分配慮しながら、部活動の大会やコンクール、修学旅行、立志祭などの各学校行事を行えたことを、本当にうれしく思っています。これも生徒はもちろん、保護者・地域の皆様のご理解とご協力のおかげと考えています。本当にありがとうございました。



さて、冬休みは短いとはいえ、間に大晦日やお正月があり、日常生活とは違う生活リズムになりがちです。また、まだコロナの感染が収束したわけではありません。この冬休みもこれまで同様に「健康」を最優先にした生活を心がけてほしいと思います。

さらに、安全面では、冬だからこそ気をつけなければならないことがたくさんあります。生徒指導部から出されたプリントを家族で確認し、事故のない健康で安全な生活を心がけてください。

皆様にとって、来年がさらによい年になりますよう、心よりお祈りしております。

生徒支援加配校訪問

「生徒主役」の学校をつくるためのアドバイスをたくさんいただきました!

西仙北中では、子どもたち一人一人にきめ細かい対応をしていくことができるよう、生徒支援のための加配の先生を配置いただいています。その状況を視察するために、12月13日(火)に、南教育事務所の指導主事の先生が本校を訪問されました。



指導主事の先生は、はじめに授業を一巡されましたが、子どもたちの授業に取り組む真剣な姿と、どの授業でも子どもたちの自尊心や自己有用感を醸成するための手立が講じられていることに感心されていました。本校では生徒の臨機応変な発信力を育成するための取組を、朝集会でも進めているところです。また、あたたかく和やかな雰囲気での授業の様子も高く評価していただきました。

今回いただいたアドバイスを参考に、さらなる「生徒主役」の学校をつくっていきたいと思います。

大仙ふるさと博士上級 伊藤教育長さんに認定していただきました。

12月14日(水)の午後に大仙ふるさと博士上級認定式が本校で開催されました。伊藤教育長さんをはじめ、伊藤教育委員さん、伊藤市教育委員会事務局の皆さんがご参加くださいました。伊藤教育長さんから認定書が授けられ、伊藤市教育委員会事務局の皆さんから認定状が授けられました。伊藤市教育委員会事務局の皆さんから認定状が授けられました。伊藤市教育委員会事務局の皆さんから認定状が授けられました。



ふるさと博士上級認定を受けるには、地域の将来を担う人材の育成を目指す取組が必要です。それでは、今回認定を受けた皆さんをご紹介します。

- 〈3年〉 菊地 齊藤 嵯峨田 村
- 佐々木 佐々木 五十嵐 佐藤 佐藤 俵谷
- 富樫 若松 藤原 佐藤 菅原 菊地
- 〈2年〉 小笠原 平澤 金子 佐藤 金 佐藤
- 鈴木 渡部

道徳の授業研究会

話し合いて意見交換をし、自分の考えを深めました。

12月12日(月)、南教育事務所雄勝出張所にお越しくださいました。道徳の授業研究会が2年B組で行われました。「譲る気持ち」という資料を基に話し合いました。互いに意見を述べ合うことで、お互いの考えを深めていきました。今日の教材は、「思いやり」に関するものでした。2年B組の皆さんが、真剣に話し合い、自分の考えを深めていきました。プロセスが素晴らしかったです。「こころ」を「心づかい」にするには、どんな気持ちや心がけが必要なのかを学び合うことだと思ったことを勇気をもって行動に移すことが大事になってきますね。



校内「ミニブリアバトル」 自分にとって大切な一冊を紹介してくれました!

12月21日(水)の朝集では、図書委員主催の校内「ミニブリアバトル」が行われました。これは、自分が読んでお薦めの本を紹介する時間です。紹介した人が、その本を読みたくなくなったかを競うものです。

今回は各学級から鈴木さん(2A)、斎藤さん(2B)、阿部さん(1A)、佐々木さん(1B)、佐々木さん(3A)、加藤さん(3B)がバトルとして、紹介したい本について、自分の熱い想いを発表してくれました。紹介後の質問コーナーでは「特に共感したところは何?」「サッカーと野球のどちらが好き?」などの質問が出され、すでにその本に興味をもちだしていることが分かりました。

今回は、大型モニターを使って、実際の本の表紙を映像で出すことにより、本への関心を高めようとした図書委員会の工夫が見られ、短時間ではありましたが、アイデアの詰め込まれたバトルだったと思います。

ネット社会の現代だからこそ、「読書」のそして「この一冊」の重要性が再認識されています。ぜひ、この機会に読書に親しんでみてはいかがでしょうか。



タイピングコンテスト 日頃鍛えた技を競い合いました!

12月14日(水)の朝集では、ICT委員主催のタイピングコンテストを行いました。ICT機器を使いこなせるスキルを競い合いました。

コンテストは、各学級の代表1名(計6名)が参加し、3名ずつで1回戦を行い、勝者同士で決勝戦を行いました。結果、優勝は田口さん(2B)、準優勝は平澤さん(2A)になりました。モーター写真も素晴らしい出場者さんからの歓声もあがり、大いに盛り上がりました。

タイピングは、自分の考えをまとめたり、発信したりするときに大事な技術となります。その技術を伸ばせば、短時間で報をやりとりすることが可能となります。限られた時間を有効に使うことによって、皆さんの学習はより深いところへと到達できます。コンテストを契機に、皆さんのタイピング技術の向上がますます楽しみになってきました。



1月の主な行事予定

日	曜	教育計画
1	日	元日(祝日) 学校閉庁~1/4
5	木	3年実力テスト
6	金	3年学習相談 1・2年課題チェック日
9	月	成人の日(祝日)
11	水	大仙市中学生議会
16	月	後期後半開始
17	火	1・2年休み明けテスト 生徒会専門委員会
20	金	シェイクアウト訓練&停電想定訓練 3年租税教室 1年大綱講演会 英語検定 「大仙っ子新聞読もうDAY」
24	火	基礎テスト(数学) 職員会議
25	水	生徒総会議案書読み合わせ(朝)
26	木	3年実力テスト
27	金	1・2年綱よい
28	土	漢字検定

＜冬休みのスクールバス運行時間＞

午前8時15分学校着 午後12時30分学校発
午後12時30分学校着 午後4時00分学校発
※平日(年末年始・学校閉庁日を除く)は運行

栄光の紹介おめでとう!

- 令和4年度中学生防火防災弁論大会 努力賞
3年 福田 「思い出を守るために」
- 中学生の税についての作文 大曲税務署長賞
1年 佐々木 「私の未来 誰かの未来」
- 大仙市明るい選挙啓発標語コンクール 優良賞
3年 佐藤
「ちっぽけな一票だって集まれば未来を変える大きな力」
1年 佐藤
「投票で選ぶ私の代弁者」
- 人権作文コンテスト
大曲人権擁護委員協議会長賞
1年 須合 「いじめのない社会」
- 第72回秋田県統計グラフコンクール
第4部(中学生)
入選 3年 鈴木 2年 田口
※全国コンクール入賞(奨励賞)
佳作 3年 田村 3年 越山
1年 藤原
- 佳作 1年 佐々木 1年 佐藤
- 大仙ふるさと博士中級認定
3年 田代 野中
2年 越山 佐藤
1年 伊藤 佐藤 鈴木
明平 加藤 金
佐々木 佐藤